

令和元年9月19日

関係機関の長 殿

東北大学高度教養教育・学生支援機構長

滝澤 博胤

教員の公募について（依頼）

拝啓

時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、東北大学では、創造と変革を先導する人材の育成及び大学教育のイノベーションをめざし、その中核を担う本機構において、教育関係共同利用拠点事業及び持続的な産学共同人材育成システム構築事業など、教育の質の向上のための調査研究及び教職員の専門性開発を含む様々な取組を推進しています。このたび本機構では、高等教育開発部門高等教育開発室所属（大学教育支援センター配属）の教員を下記により公募いたします。

つきましては、ご多用のところ誠に恐縮ですが、貴機関関係者へのご周知方、よろしくお取り計らい下さるようお願い申し上げます。

なお、東北大学は、共同参画の推進に積極的に取り組んでおります。

敬具

記

1. 所 属： 高度教養教育・学生支援機構 高等教育開発部門 高等教育開発室
併せて大学教育支援センターに配属される。

※ 勤務先： 宮城県仙台市青葉区川内 41

2. 職 種： 准教授又は講師 1名

3. 専門分野： 高等教育論

4. 職 務：

- （1）国際的視点から高等教育に係る調査研究を行い、その成果に基づき、大学教員及び職員の能力開発並びに教育マネジメント・組織開発に資するプログラムを開発・実施すること。
- （2）国際連携と全国的ネットワークを通じ、大学教育イノベーションのための研究開発及びその成果の発信を推進するとともに、東北大学高度教養教育・学生支援機構の各組織及び学内組織と協働し、東北大学の教育改革及び教職員の専門性開発を推進すること。
- （3）その他、教育関係共同利用拠点の事業及び持続的な産学共同人材育成システム構築事業に係る業務、並びに、高度教養教育・学生支援機構及び大学教育支援センターの運営に係る業務を遂行すること。

(4) 研究開発の成果に基づき、全学教育等において教育活動を行うこと。

5. 応募資格

(1) 学 歴： 博士の学位を有すること、若しくは同等以上の能力を有すること。

(2) 教育歴： 大学等における教育の経験を有すること。

(3) 職 歴： 大学等における FD (Faculty Development) ・ SD (Staff Development) 等能力開発活動の経験を有することが望ましい。

(4) その他： 日本語及び英語コミュニケーション能力を有することが望ましい。

6. 任 期： 任期の定め無し

7. 待 遇： 本学職員就業規則に基づく。

8. 採用予定年月日： 令和2年4月1日

9. 提出書類：

① 履歴書(学歴、職歴、写真添付) 1部

② 教育・研究業績表 1部

③ 主要な研究業績5編の別刷り(コピー可、書籍も可)、各々500字程度の要約を付すこと

④ 上記4の職務に関連するこれまでの活動の概要(A4用紙4ページ以内にまとめたもの)

⑤ 大学における教育改善・教職員の能力開発及び教育マネジメントのあり方、並びに、着任後の教育・研究に対する抱負について、A4用紙4ページ以内にまとめたもの

⑥ 応募者についての所見を問い合わせ可能な人物2名と連絡先

10. 応募締切： 令和元年11月29日(金) 必着

11. 選考方法： 原則として、書類審査の上、面接(FD又はSDの模擬セミナーを含む)を行う(旅費は応募者の負担とする)。

12. 問い合わせ先：

(1) 公募内容について

東北大学 高度教養教育・学生支援機構 大学教育支援センター長 大森不二雄

E-mail: fujio.ohmori.e7*tohoku.ac.jp (メールアドレスは、送信時に*を@に置き換える)

(2) 書類提出方法等について

東北大学 教育・学生支援部 学務課 学務総務係 電話：022-795-7537

E-mail: gaku-jin*grp.tohoku.ac.jp (メールアドレスは、送信時に*を@に置き換える)

(3) 参考URL 東北大学 高度教養教育・学生支援機構：<http://www.ihe.tohoku.ac.jp/>

同機構 大学教育支援センター：<http://www.ihe.tohoku.ac.jp/CPD/>

1 3. 応募方法： 郵送にて受け付ける。

下記宛てに簡易書留郵便等で送付すること。

〒980-8576 宮城県仙台市青葉区川内 41 東北大学高度教養教育・学生支援機構長 宛
封筒の表に「応募書類在中（大学教育支援センター高等教育論教員）」と朱書きし送付のこと。
なお、応募書類は返却しない。

1 4. その他

東北大学は、共同参画を推進しており、多様な人材の積極的な応募を歓迎しています。

東北大学には、全学教職員が利用できる川内けやき保育園（定員 30 名）及び青葉山みどり保育園（定員 100 名）並びに星陵地区の方が利用できる星の子保育園（定員 120 名）があり、全国の国立大学の事業所内保育施設として最大規模の保育環境が整っています。

また、大学病院内に軽症病児・病後児保育室もあり、全学教職員が利用できます。

その他、本学の両立支援及び研究支援等の詳細並びに共同参画の取組については、下記 URL を御覧ください。

男女共同参画推進センターWEB ページ <http://www.tumug.tohoku.ac.jp/>

以上